

# 1. 主要な施策の成果(事務事業評価)個票の構成

事業の目的及び取組の方向性		事業を構成する主な内容		事業を構成する主な内容ごとの決算額[単位：千円]		年度毎の目標値、実績値、達成率(実績値/目標値)		令和4年度の成果指標達成率により評価				
No.	事業名・事業概要・事業費	主  な  事  業  内  容	主  な  事  業  内  容  ご  と の  決  算  額		成  果  指  標	達  成  度	令  和  3  年  度	令  和  4  年  度	令  和  5  年  度	評  価		
1	<b>おおいた子育てはっとクーポン利用促進事業</b> (H30～)  ことば未来課 ・子育て家庭の負担を軽減するため、様々な子育て支援サービス等に利用できる「おおいた子育てはっとクーポン」を出生時に配布する。	①おおいた子育てはっとクーポンの利用促進 おおいた子育てはっとクーポンの配布 ・対象:平成30年度以降に出生した子どもを持つ全世帯 ・金額:養育する子どもの数(出生順位)×10,000円 ・対象サービス:一時預かり、病児保育、おむつ・ミルクの購入など ・有効期限:交付の日から3歳の誕生日の前日まで ・負担割合:県1/2、市町村1/2	①	81,169	③	おおいた子育てはっとクーポンを知っていると答えた人の割合	目標値	100.0	100.0	100.0	B	
			②		④			実績値	92.5	91.9		-
			主な活動指標と達成率		[市町村]		達成率	[%]	92.5%	91.9%	-	
			独自サービスを実施している市町村数 目標値 18 実績値 18 達成率 100.0%		事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 市町村独自サービスの拡充、制度の周知を図ったことで「おおいた子育てはっとクーポンを知っている」と答えた人の割合は前年度より減少したものの、高い割合を維持している。 国の「出産・子育て応援交付金」創設を受けて、市町村と調整のうえ、令和5年度以降は追加でクーポンを発行しないこととしたが、引き続き市町村と連携して制度の周知を行い、子育て世帯に発行済クーポンの利用を促していく。							
予算額 (うち翌年度繰越額) 94,753 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 81,169 (0)		令和4年度最終予算額[単位：千円]		決算額のうち、国庫支出金分[単位：千円]		※表中、実績値及び達成率について、数値が確定していない場合は、速報値または推計値を用い、また、当該値が記載できない場合は、その理由を附記。 ※指標の達成率は原則「実績値/目標値」で表しているが、指標によっては計算方法が異なる場合がある。						

# 2. 事務事業評価の判定基準

評価項目		判定基準	評価基準	評  価
成果指標の達成率	事業の成果が目標どおり達成されているかの評価	実績値/目標値	100%以上 (目標を達成している)	A
			90%以上 (目標を概ね達成している)	B
			80%以上 (目標達成度が不十分である)	C
			80%未満 (目標達成度が著しく不十分である)	D
【成果指標】事業の意図する状態にどれだけ近づいたかを表す				